

形式：対面セミナー

補足：配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください（会場が未定の場合は、お手数ですが、Web ページでご確認ください）

ジャンル：データサイエンス／人間科学

講習会コード： t d s 2 0 2 5 0 3 1 4 t 1

近年では、UX を向上させるのに役立つ方法論（メソッド）が体系化されつつあり、アメリカでは UX 向上に役立つ設計開発テクニックのノウハウが確立しつつあります。このテクニックを習得することで UX 向上を実現できる（再現性がある）ことから、まさに UX は「ユーザー満足度向上の科学」と言えます。この講座では大手 IT 企業にて UX 向上業務を実際に経験した講師秘伝の UX の極意を余すこと無く体得して頂けます。

製品の使い勝手・顧客満足度を向上させる 設計開発における UX（ユーザーエクスペリエンス）の極意

講師：株式会社エンジニアリングサムライ 代表取締役 坂東大輔 氏

弊社は「神戸最強の IT コンサルタント」を自負。代表である講師は技術士(情報工学部門)、情報処理安全確保支援士、中小企業診断士、IT ストラテジストなど資格 31 種、著書 4 冊、IT 業界歴 22 年を誇り「IT 経営(DX)」のエキスパート。専門分野は UX(User Experience)、ローカライズ(技術翻訳)、オフショア開発(ブリッジ SE)、情報セキュリティ、クラウドサービス、データベース、ネットワーク、プログラミング (C, C++, Java, C#, Perl, PL/SQL 等)、技術経営 (MoT)、人工知能(AI)、IoT (Internet of Things)。「教育(セミナー & 講演)」「IT と経営のコンサルティング」「書籍出版(執筆 & プロデュース)」事業で不動の実績を誇る。

- 日程 2025 年 3 月 14 日 (金) 10:30 ~17:00
- 会場 東京 ※都内中心部で調整中
- 受講料 39,600 円 (税込/テキスト付) 実習に必要な筆記用具は弊社が用意します。

1. UX 概論

- (1) UX の定義
- (2) 「UX のハニカム構造」(Peter Morville 氏)
- (3) 「The Elements of User Experience」(J. J. Garrett 氏)
- (4) 「誰のためのデザイン?」(D.A. Norman 氏)

2. UX の前提

- (1) UX の近況
- (2) 21 世紀になって UX がクリティカルになっている理由
- (3) 機能主義から UX 主義へ
- (4) ユーザーとエンジニアの思考回路の違い
- (5) ユースケースと機能の関係性
- (6) 「ウォーターフォール」vs「アジャイル」
- (7) 「仕様(左脳)」vs「感情(右脳)」
- (8) 製造業のサービス化
- (9) 顧客が本当に必要だった物
- (10) UX は 21 世紀のリベラルアーツ

3. UX 向上のための技法

- (1) 代表的な UX 向上メソッド
- (2) ペルソナ/シナリオ法
- (3) A/B テスト
- (4) ユーザビリティ・テスト
- (5) アンケート、インタビュー
- (6) プロトタイピング

【以下はご参考】

- (7) エスノグラフィ
- (8) ストーリーボード、ストーリーテリング
- (9) カスタマージャーニーマップ
- (10) サービスブループリント
- (11) ヒューリスティック評価
- (12) レビュー

※ 坂東流「ペルソナ」法の実習を行います。

4. UX 向上のための業務の実際の事例

- (1) 業務の概要
- (2) 立場と役割
- (3) 課題と問題点
- (4) 技術的提案
- (5) 技術的成果
- (6) 現時点での技術的評価
- (7) 今後の展開
- (8) 講師からの提言

5. UX 向上に資する UI 設計

- (1) ユースケースを網羅的に洗い出す
- (2) ユースケースシナリオを策定する
- (3) UX チェックリストを策定する
- (4) UX テストを実施する
- (5) UX 品質の評価を行う (UX 品質の捉え方)
- (6) 設計の改善につなげる (設計へのフィードバック)

※ 坂東流「UX スケッチ」の実習を行います。

【講師のこぼれ】

近年モノづくり界では、ユーザーエクスペリエンス (UX) というキーワードが急浮上しています。日立製作所や東芝などの製造業大手が、UX 専門の組織を立ち上げ、巷 (ちまた) では「UX デザイナー」という職種の求人も増加傾向にあります。UX という用語の定義は本セミナーで丁寧に解説しますが、一言で言うと、「製品の使い勝手やユーザーの満足度」を指す概念だと考えてください。営業マンの用語で言うと「CS (Customer Satisfaction : 顧客満足)」とはほぼ同じ意味です。

機能や性能といった技術面が優れている工業製品やサービスであっても、UX の考慮が欠けていると顧客の不評をうけてしまいます。21 世紀のビジネスにおいて、UX は生き残りのための至上的命題となりつつあります。近年では、UX を向上させるのに役立つ方法論 (メソッド) が体系化されつつあり、シリコンバレーを筆頭とする米国では、UX 向上に役立つ設計開発テクニックのノウハウが確立しつつあります。ものづくり全般の「設計開発」のテクニックの話ですので、IT (ソフトウェア) は勿論のこと、ハードウェアの設計開発にも応用可能です。このテクニックを習得することで UX 向上を実現できる (再現性がある) ことから、まさに、UX は「ユーザー満足度向上の科学」と言えます。他方、残念ながら、日本のエンジニアに UX の思想が浸透しているとは言い難く、かつ、UX に関する知識を体系的に分かりやすく学べる教育プログラムも普及していません。その背景として、日本国内の UX が発展途上であり、UX 向上業務を実際に経験したエンジニアの絶対数が少ないことがあります。

講師は大手 IT 企業にて UX 向上業務を実際に経験しました。そして、その経験とノウハウに基づき、日刊工業新聞社より「UX 虎の巻」という専門書を発行しております。本セミナーでは、講師秘伝の UX の極意を余すこと無く体得して頂けます。受講後には、エンジニアリング業務に対する人生観が根本から変わることを断言致します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/3/14	製品の使い勝手・顧客満足度を向上させる 設計開発における UX(ユーザーエクスペリエンス)の極意		
会社名※				
所在地※ <small>(請求書等の送付先)</small>	〒			
参加者①	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>			
参加者②	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>			
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
備考※				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		